

# 広報いちのせき chinoseki I-Style

中東北の拠点都市一関の  
元気を発信するマガジン

一関版

Feb.2016 No.250

2.15

Stylish & Smiling, Anytime, By Your Side, With Your Life  
http://www.city.ichinoseki.iwate.jp



1\_約600人が創意工夫あふれる餅料理に舌鼓を打った／2\_「餅好きにはたまらない逸品を用意しました」と太鼓判を押す菅原利彦実行委員長／3\_厳餅隊による餅つきパフォーマンス／4\_定番のあんこやずんだをはじめ、多彩な餅料理がテーブルに並ぶ／5\_2時間かけて二戸市から参加した伊川正伸さん・真由美さん夫婦

3	2	1
4		
5		

## 餅三味で大満足 趣向を凝らした逸品を食べ比べ

COVER★第6回もちくらベイキング  
撮影日 1月31日 場所 道の駅「厳美溪」

2014年に「和食」がユネスコの無形文化遺産に登録。そのうちのひとつ、一関地方の餅料理には300以上の種類があるといわれています。

多彩な具を楽しんでもらいながら、一関地方の餅文化を伝承する「第6回もちくらベイキング」(同実行委員会主催)は1月31日、道の駅「厳美溪」で行われ、市内外から訪れた約600人の参加者が、趣向を凝らした20種類の餅料理を食べ比べました。

同イベントは、食べ放題のベイキング形式。餅料理を提供するのは市内の4団体で、持ち寄った具を一口サイズの餅にからめて提供しました。テーブルには、定番のあんこやずんだのほか、ゆず、炒め納豆、南部一郎かぼちやや紫芋きんとんなどのユニークな食材を使った料理がずらり。参加者は取り皿いっぱい、好みの餅を盛り付け、思う存分頬張っていました。

二戸市から夫婦で参加した伊川正伸さん(29)は「いろんな餅料理が一度に楽しめて大満足。お気に入りにはキャベツ餅です」とにっこり。同日は、道の駅「厳美溪」の餅つき隊「厳餅隊」による餅つきパフォーマンスも行われ、会場は餅ムード一色に染まりました。

## 催し 一関・平泉黄金の國バルーンクラブを設立します

同設立準備会事務局(本庁商業観光課内) ☎ 8413

熱気球の係留や競技飛行など、熱気球を利用した活動をサポートするため「一関・平泉黄金の國バルーンクラブ」を設立します。設立を記念し、総会や岩手めんこいテレビ東京支社営業部長・森小百合氏による講演会「熱気球による観光振興への期待」などを開催します。

◇日時・場所…2月27日④【設立総会】14:00～15:00・市役所本庁【講演会】16:00～17:00・市役所本庁【交流会】17:30～20:00・豊隆会館

◇費用…4,000円 \*交流会に参加する人だけ

◇申し込み…2月22日④に電話または電子メール(shokan@city.ichinoseki.iwate.jp)で

## 催し ILCと生活環境についての学習講演会

一関水と緑を守る会 ☎ 3125(宮脇)

岩手大学元副学長・高塚龍之氏による講演会「ILC誘致と私たち～生活環境を考える」から、ILCの自然環境への影響などについて学びます。

◇日時…2月27日④ 14:00～16:00

\*13:30開場

◇場所…一関市総合福祉センター

◇費用…無料  
◇申し込み…不要

## 催し 私たちのくらしと放射線セミナー

本庁放射線対策室 ☎ 8331

(株)サイエンススタッフ技術顧問・齊藤博之氏による講演会「放射線にかかる本県の状況」から、放射線についての知識を深めます。

◇日時…3月10日④ 13:30～15:00

◇場所…藤沢市民センター

◇費用…無料

◇申し込み…2月8日④に電話または窓口で

## お知らせ Jアラートの全国一斉情報伝達再訓練を実施します

消防本部防災課 ☎ 5913

市内全域を対象に、Jアラートの全国一斉情報伝達訓練の再訓練を実施します。次の各機器から大音量の放送があります。ご理解をお願いします。

◇日時…2月18日④ 14:15～

◇放送機器・内容…①防災行政情報システム屋外広報マスト・チャイムと「これはテストです」および「こちらは一関市です」の放送②FMあすも専用ラジオ・「これはテストです」の放送 \*FMあすも専用ラジオが自動で起動し、大音量で放送が流

れます

## 健康 健康相談など

健康づくり課(一関保健センター内) ☎ 2160

### 3月の栄養相談

離乳食の進め方や生活習慣病を予防する食事と栄養について、気軽に相談してください。

◇日時…3月14日④、28日④ \*時間はいずれも9:00～16:00

◇場所…一関保健センター

### 3月の玄米ニギニギ体操

◇日時…3月2日④、9日④ 13:30～

◇場所…関が丘コミュニティセンター

◇その他…ニギニギ棒を持っている人は持参してください。申し込みは不要です

☎市食生活改善推進員協議会一関支部(千葉) ☎ 7316

### 2月の健康相談

◇日時・場所…下表のとおり

月	日	時間	会場(地域)
2	16④	13:30～15:00	八幡町地区 防災拠点施設(一関)
	17④	10:00～11:30	すこやか交流館 (中里)
	25④		平沢分館(弥栄)

## 各市民センターの空間放射線量の測定結果

国が示す除染の要件は、地表から1mの高さの空間放射線量が、毎時0.23マイクロシーベルト以上(年間1ミリシーベルト以上)です。

◇測定日…1月19日④・20日④

場所	測定値	場所	測定値
一関	0.07	巖美	0.06
山目	0.06	萩荘	0.05
中里	0.05	舞川	0.06
狐禅寺	0.07	弥栄	0.06

\*単位: マイクロシーベルト/時

☎放射線対策室 ☎ 8331

## News Topics 1



## 紙の宝石・蔵書票と一関ゆかりの蔵書印の世界 西洋と東洋の文化の違いを楽しむ

一関図書館の企画展「紙の宝石・蔵書票と一関ゆかりの蔵書印の世界」は1月30日から2月21日まで、同館の展示コーナーで開かれています。蔵書票は、ヨーロッパで広まった本の所有を宣言するカードのこと。美しい紋様や絵画で装飾され「紙の宝石」とも呼ばれています。蔵書印は、日本や中国で広まった本の所蔵を表すはんこのことです。

同展では、蔵書票約140点と大槻家などで使われた一関ゆかりの蔵書印の印影を公開。本にまつわる西洋と東洋の文化の違いを楽しめます。

## News Topics 3



1\_異国情緒あふれるスケッチに見入る / 2\_約50年前のパリの雰囲気を感じる作品 / 3\_制作の様子が分かる自宅アトリエの写真も公開

## News Topics 2



## 一関地区高齢者趣味創作物品展示会 1年間の活動の成果を一般に公開

市老人クラブ連合会が主催する「一関地区高齢者趣味創作物品展示会」は2月2日から5日まで、一関文化センターで行われ、市内に住む60歳以上の高齢者が創作した絵画、手芸やつるし飾りなど個性豊かな作品約320点が勢ぞろいしました。

水車の切り絵を出品した赤荻の阿部剛さん(78)は「制作に3日かかりました。作品を見てもらえるのはうれしい」とほほえみ。「もっと難しい作品にも挑戦したい」と次回の出展に向け、制作意欲を湧かせていました。

## 昭和を代表する洋画家・還暦の旅の軌跡 4月3日まで白石隆一のスケッチ約360点を展示

市博物館が主催するテーマ展「没後30年白石隆一～あこがれの欧州」は1月30日から4月3日まで、同館の展示室で開かれています。

白石隆一(1904～1985)は千厩町出身で、昭和を代表する洋画家の一人。砂鉄川のアユや三陸で捕れたタラといった「魚」を描いた作品が有名です。東京で活動していた白石は、東京大空襲で自宅や書きためた作品を焼失し、帰郷。80歳でその生涯を閉じるまで、千厩で制作を続けました。

地元で愛される画家として活躍しながら、より多くの芸術的刺激を求めた白石。芸術の中心地である欧州への取材旅行は長年の夢でした。還暦を迎えた白石は、古里の人々や同級生らの支援を受け、65年に夫婦でヨーロッパへ。エジプト、南欧、西欧や北欧など12カ国を巡り、滞在期間は約5カ月に及びました。

同展では、旅先で描いた水彩スケッチ約360点を初公開。夫人の日記や県立美術館所蔵の油彩画もあわせて紹介しています。

登米市から来館した及川純一さん(54)は「これだけ多くの作品を見られる機会は貴重。来たかがありました」と話し、色彩豊かな作品に見入っていました。

## 2月の本

## Books Review



## 小説 北上川

山川修平 / 著  
三一書房 / 発行

著者の山川氏は川崎町出身。出版社勤務を経て、住宅産業ジャーナリストとして執筆活動を続けています。本書は、戦前・戦後の貧しい時代を一関で生きた少年と家族の物語。当時の一関の様子が感じられます。戦後70年を経た今、じっくりと読みたい一冊です。

## 臨時資料整理休館のお知らせ

一関図書館は、図書の入替えや整理を行うため下記の間休館します。休館期間中の資料の返却は、返却ポストを利用してください。

◇休館期間…2月22日④～25日④ \*定期休館日を含む

Sun

Mon

Tue

Wed

Thu

Fri

Sat

2 February

15  
●一関図書館休館

16

17  
●ライフ&コミュニティ講演会(一関保健センター)18  
●Jアラート伝達訓練  
●通常相談(総合福祉センター)  
●【予約制】無料法律相談(市役所)  
●行政相談(市役所)

19

20  
●親子で楽しむ加工実習(農村女性の家)  
●【予約制】信用協の多重債務整理・消費者救済資金融資相談(市役所)21  
●親子でゆきあそび(健康の森)  
●私の一冊(一関図書館)22  
●一関図書館休館  
●栄養相談(一関保健センター)23  
●一関図書館休館24  
●一関図書館休館25  
●通常相談(総合福祉センター)  
●【予約制】無料法律相談(市役所)  
●一関図書館休館

26

27  
●一関ハンドクラフト展Vol.3(～2/28・文化センター)28  
●一関保健センターまつり(一関保健センター)  
●雪山たんけんたい(健康の森)29  
●一関図書館休館

1

2  
●玄米ニギニギ体操(関が丘コミュニティセンター)3  
●【予約制】無料法律相談(市役所)

4

5  
●一歳児の歩き初め会(道の駅蔵美溪)  
●信用協のくらしやお金に関する相談会(市役所)6  
●竹スキーを作って遊ぼう(健康の森)  
●街頭献血(イオンスーパーセンター一関店)7  
●一関図書館休館8  
●【予約制】多重債務者弁護士無料相談(市役所)  
●【予約制】信用協の多重債務整理・消費者救済資金融資相談(市役所)9  
●玄米ニギニギ体操(関が丘コミュニティセンター)10  
●【予約制】無料法律相談(市役所)11  
●行政相談(市役所)

12

13

14  
●一関図書館休館  
●栄養相談(一関保健センター)

3 March

●イベント情報 ●健康・保健情報 ●講座情報 ●相談情報 ●その他の情報

\*一関地域以外の主なイベントも掲載しています。時間、場所など詳しくは、本誌またはI-Style2月1日号をご覧ください。

撮 っ て お き い ち の せ き

Profile No.78 1月のテーマ「いちのせきの冬」

## 編集後記

▶早朝。車のフロントガラスに雪の結晶を発見。鮮やかな幾何学模様。自然が作りだした極上のアートにため息。早起きは三文の徳ということで。(高橋英義)

今回は、一関工業高校の写真部・千葉一樹さん(1年)が学校で撮影した一枚です。写真のタイトルは「久しぶりの大雪」。寒空の中、黙々と自転車を引く高校生の姿は、一関地域でよく見られる光景です。一樹さんは「父親も写真を撮るのが得意。一眼レフカメラを借りることもあります。テーマに沿った作品を撮影するように心がけています」と話しました。

